

2014年8月4日

NEC ネットズエスアイ株式会社

NECネットズエスアイ、栃木県壬生町においてメガソーラーシステムを構築 ～設計・施工から運用・保守まで一貫したサービス提供により、高効率な太陽光発電を実現～



当社が栃木県壬生町に設置した太陽光発電システム

NEC ネットズエスアイ株式会社(本社:東京都文京区 代表取締役執行役員社長:和田雅夫 東証 1973、NESIC)は、栃木県下都賀郡壬生町において、電力監視システムを含めたメガソーラー(大規模太陽光発電設備)システムを構築し、このほど7月17日に全システムが稼働を開始いたしました。今回稼働を開始したメガソーラーシステムは、東京ドームとほぼ同等の約 80,000 平方メートルの敷地に、合計約 2 万枚の太陽光パネルを設置するもので、約 5,000 キロワットの発電容量(売電容量としては 4,000 キロワット)を持ちます。

環境にやさしい再生可能エネルギーの普及を目的とした固定価格買取制度(FIT)を受け、出力 1 メガワット(1,000 キロワット)以上のメガソーラーを設置するニーズが高まっています。今回、採石場の跡地を効率的に活用するため、メガソーラーの設置による売電事業を行うことになり、太陽光発電事業主である大宏(土地オーナーの特別目的会社)および株式会社シービーエス(本社:東京都港区 取締役社長:西村日出穂)からの委託により、太陽光パネルの設置および送電システムの施工を実施したものです。6月2日に大宏側のシステムが稼働を開始したのに続き、7月17日にシービーエス側の稼働が開始されました。NESIC では、従来より、太陽光発電システムや電気自動車用充電システムの設置や、働き方改革による消費電力の効率化、消費電力のリアルタイムでの表示・管理システムなどの環境・省エネソリューションをご提供しておりますが、メガソーラー規模の太陽光発電システムの設置は今回が初めてになります。

なお、NESIC は、今回設置したメガソーラーに関し、今後 20 年間にわたる保守も担当いたします（現時点では大宏のみの契約）。このため、日々の電力発電状況を“見える化”し、発電状況をリアルタイムに監視できるシステムを導入するとともに、今後は、当社の強みである全国規模・24 時間体制の保守基盤を活用し、太陽光パネルの故障を素早く検知して発電効率を保つ遠隔監視・保守サービスも導入する予定です。



日々の発電状況を“見える化”してリアルタイムに監視

NESIC は今後も、設計・施工から保守までの一貫したサービスを強みとして、太陽光発電システムを含めたさまざまな環境・省エネソリューションを提供するとともに、新たなスマートエネルギー事業やスマートシティの市場開拓を進めてまいります。

<メガソーラーシステム概要>

場所： 栃木県下都賀郡壬生町（東/西地区の2つのエリア）

総面積： 約 80,000 m²（元採石場）※太陽光エリアは約 50,000 m²（東京ドームとほぼ同等）

発電容量： 約 5,000kW（売電容量としては約 4,000kW）

事業主： 西地区…大宏（土地オーナーの特別目的会社）/東地区…シービーエス

稼働日： 西地区…2014年6月2日/東地区…2014年7月17日

保守： 完工後 20 年間担当（現時点では大宏のみの契約）

以上

明日のコミュニケーションをデザインする

NEC ネットズエスアイは、
お客様の目線に立ったこれからのコミュニケーションをデザインする会社として
お客様の価値向上に取り組んでまいります。

＜本件に関するお客様からのお問い合わせ先＞

NEC ネットエスアイ 営業統括本部 ファシリティ・環境エネルギー営業推進部

電話：(03)6699-7102